

南小だより 4月

長子配布

4月1日は多くの人たちが新元号の発表を注目していました。「令和」の元号の典拠が万葉集だと聞き、すぐに調べた人も多かったのではないのでしょうか。万葉集の中で春を歌った有名なものに、「石走る 垂水の上の さわらびの 萌え出ずる春 になりけるかも（志貴皇子）」があります。躍動感が感じられ、新しい学年での出発に力を与えてくれる歌です。新しい時代が始まる今年は、本校が創立40周年を迎える年でもあります。多くの人々の願いや努力の上に今があることを子どもたちに伝え、感謝の気持ちをもつとともに、自分たちが新しい時代をつくっていくのだという自覚が芽生えてほしいと思います。本年度も保護者や地域の皆様にご協力とご支援を賜りますようお願いいたします。

学校からの配布文書について

学校からの配布文書のうち、学校だより 保健だより、図書室だよりは、月初めに発行します。今年度より学年通信は不定期の発行とします。教材費内訳は、諸費納入通知とともに配布します。教育活動の様子についてはホームページに掲載しますのでご覧ください。

人事異動について

平成31年4月の人事異動で下記のとおり転出入がありました。転出職員につきましては、保護者の皆様これまで大変お世話になりました。転入職員につきましてもどうぞ温かいご支援をよろしくお願いいたします。

転出 中田由紀恵 教諭 屋島西小学校へ

転出 岡崎 聡美 養護助教諭 庵治小学校へ

転入 今西 るみ 教諭 広島市立祇園小学校から

※ 木村 聖子 養護教諭が復職しました。

4月の生活目標

礼儀正しくしよう 落ち着いた行動をしよう

先日、私の大好きなイチロー選手が引退しました。イチロー選手の残してきた大記録もすばらしいのですが、私が感動したのは、グローブやバットなどの道具を大切に使う姿です。野球道具やそれを作っている人に敬意を表し、毎日手入れを欠かさず大切に使っているそうです。新しい学年がスタートしました。新しい教室、新しい教科書、新しい勉強道具などを大切にして、落ち着いた行動ができる南っ子になってほしいです。（生徒指導主事）